

cas-custom コマンドを使用する E1 R2 カスタマイゼーション

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[E1 R2 カスタマイゼーション](#)

[関連情報](#)

概要

この資料は E1 R2 国名の異形およびチャネル連携信号（CAS）パラメータをカスタマイズするのに **cas-custom** コマンドが、コントローラの下で E1、使用されていること記述します。[このドキュメント](#)は、『[E1 R2 Signaling Theory](#)』および『[E1 R2 Configuration and Troubleshooting](#)』ドキュメントとともに使用する必要があります。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。ただし、この文書に記載されている情報は Cisco Cisco 2911 ルータおよび IOS® ソフトウェア リリース 15.4(3)M4 によってテストされました。

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

E1 R2 カスタマイゼーション

コマンド **cas-custom** の下のサブコマンドが国名の異形を取り扱い、チャネル連携信号（CAS）パラメータをカスタマイズするのに使用されています。

このコマンドシーケンスはすべての [cas-custom](#) サブコマンド オプションをどのように表示できるか説明します:

```

E1R2Router(config)#controller E1 0/0/0
E1R2Router(config-controller)#ds0-group 1 timeslots 2 type r2-digital r2-compelled ani
E1R2Router(config-controller)#cas-custom 1
E1R2Router(config-ctrl-cas)#?
CAS custom commands:
alert-wait-time Time to wait for alert indication for incoming R2 calls ani-digits Expected
number of ANI digits ani-timeout Timeout for ANI digits answer-guard-time Wait Between Group-B
Answer Signal And Line Answer answer-signal Answer signal to be used caller-digits Digits to be
collected before requesting CallerID category Category signal cc-reanswer-to Collect Call
Reanswer TO country Country Name debounce-time Debounce Timer default Set a command to its
defaults disconnect-tone Provide tone to the calling party after sending group B register signal
dnis-complete Send I-15 after DNIS digits for dial-out dnis-digits Expected number of DNIS
digits double-answer Send Double Answer To Block Collect Calls dtmf DTMF Inter Digit Timer in
MilliSeconds exit Exit from cas custom mode groupa-callerid-end Send Group-A Caller ID End
invert-abcd invert the ABCD bits before tx and after rx ka KA Signal kd KD Signal metering R2
network is sending metering signal mfc-signal-level R2 MFC signal level nc-congestion Non
Compelled Congestion signal (applicable to semi-compelled and compelled) no Negate a command or
set its defaults proceed-to-send Suppress proceed-to-send signal for pulsed line signaling
reanswer-time Reanswer Timer release-ack Send Release Acknowledgement to Clear Forward release-
guard-time Release Guard Timer request-category DNIS Digits to be collected before requesting
category seizure-ack-time Seizure to Acknowledge timer signal-end-to-end Transfer R2 Category
and Answer signals end-to-end timer configure timer trunk-group Configure interface to be in a
trunk group unused-abcd Unused ABCD bit values

```

コマンド **ds0-group 1 タイム・スロット 2 型 R2-Digital R2-Compelled ani** が ds0-group しか作成しないのに intially 使用される必要があります。グループ番号を用いる **cas-custom** コマンドは必要グループをカスタマイズするために時はいつでも使用することができます。

Cisco はサポートされる国にすべての関連パラメータをそれに応じて設定するために最初に**国別ネーム使用デフォルト** パラメータを設定することを推奨します。ある特定の構内交換機 (PBX) を取り扱うか、または切り替えるために必要なそれ以上のカスタマイゼーションのために他の **cas-custom** サブコマンドを使用して下さい。

注: CAS パラメータをカスタマイズする柔軟性はユーザエラーのマージンを高めることができます。

カスタマイゼーションは国が選択された、または CAS パラメータはデフォルトに戻ります後入る必要があります。この例では、最後の文は **caller-digits 4** コマンドを無効にするブラジルのデフォルト設定にすべての CAS パラメータを戻します:

```

(config-controller)#cas-custom 1
(config-ctrl-cas)#country brazil use-default
(config-ctrl-cas)#caller-digits 4
(config-ctrl-cas)#country brazil use-default

```

表示する方法を知っているので **cas-custom** コマンドのパラメータは、この表これらのパラメータおよびそれぞれ使用を詳述します。

コマンドパラメータ	説明
ANI番号最小値 0-64 最大値 0-64	ルータが自動番号識別 (ANI) デジットの最小番号を受け取らない場合、コール ANI番号の最大数を集めた後、呼び出し側ID終了を送信し、前方 Group-I-15 場デフォルト last-tone-timeout は 3 秒です。いくつかのスイッチは脈打つために。従って、これは設定可能になります。それが ANI番号を待ち、コールを打イマー 引数を高めれば。
ani タイムアウト 1-15 秒	国際電気通信連合 (ITU) デフォルトは 1.です。これは最初の Dialed Number イジットを受信した後ことをルータ要求 ANI 意味します。
発信者ディジット 1-64	ANI 収集のための中国、タイおよびメキシコ使用のような国 Group-C 場合。こ呼び出し側ID終了として後方 Group-A-1 場合を使用します。それが設定されな
groupa-callerid-end	

ka 1-15	<p>であるかもしれないカントリーデフォルトを使用します。これは中国で使用されます。これは後方 Group-A-6 場合に依じて送信される。着信コールに関しては、ルータは ka 値を集めます。送信コールに関しては、ルータは国に対するデフォルトカテゴリを送信します。さもなければ、ルータは国に対するデフォルトカテゴリを送信します。</p>
kd 1-15	<p>これは中国で使用されます。これは後方 Group-A-3 場合に依じて送信される。着信コールに関しては、ルータは kd 値を集めます。送信コールに関しては、ルータはもし設定されたカテゴリを送信します。さもなければ、それは国に対するデフォルトカテゴリを送信します。</p>
dnis-digits min 1 max 1-64	<p>ルータが DNIS デジットの数をあらかじめ知らない場合 DNIS の終わりを検出するまで、ルータは最大値のカテゴリに頼らなければなりません。最大値の設定は 3 秒までにコールを完了させます。</p>
dnis-complete	<p>送信はすべての DNIS 数字後 Group-I-15 場合を転送します。送信コールだけの必要とするか、または 3 秒までにコール セットアップ時間を短縮したらこれをパラメータはスイッチ側の要件です。たとえば、フィリピンで、前方 Group-I-15 送信コールは成立しません。従って、これは設定されていました。</p>
応答シグナル{group-a group-b} 1-15	<p>デフォルトで、ルータは DNIS/ANI 収集の後で後方 Group-A-3 (アドレス完全収集) を送信します。スイッチがグループ II カテゴリを送信するとき、ルータは Group-B 対応の Group-A 応答信号 (A-6) が設定される場合、ルータはアドレス収集の後で A-3 を送信し、次に接続します。</p>
request-category 1-64	<p>これが設定される場合、着信コールだけのための DNIS デジットの「request-category」カテゴリのためのルータ要求。このパラメータが設定されない場合、ルータはカテゴリによって後やっとアドレス収集頼みます。</p>
カテゴリ 1-15	<p>コール (優先順位または標準サブスクライバを持つサブスクライバ) の種類を 1 から 15 まで (正常なサブスクライバ) 。送信コールに関しては、ルータはこのカテゴリが設定されない場合、ルータはカントリーデフォルト カテゴリを送信します。着信コールからカテゴリを集めます。特別な処理はカテゴリに基づいていません。</p>
NC-congestion 1-15	<p>これは non-compelled シグナリングのための後方 Group-B 輻輳場合です。これはデフォルト後方 Group-B-4 場合を使用します。</p>
country use-default	<p>常に最初に country use-default パラメータで設定して下さい。これはその国のシグナルをロードします。レジスタシグナルがロードした後スイッチに基づいてその国をロードします。</p>
answer-guard-time 1-1000 ミリ秒	<p>これはレジスタ返事後方 Group-(B1 か B6) 場合および行返事送信するルータは 1 秒です。リングがこの待機の間でコール セットアップ時間を高速化したときに失敗する呼び出しである返事 (RNA、) 、または起こらないかこのタイマーの少なくとも長さを持続させるときだけどのラインシグナリングが検出されたか。</p>
デバウンス時間 10-40 ミリ秒	<p>このタイマーの少なくとも長さを持続させるときだけどのラインシグナリングが検出されたか。デフォルトはすべての国のための 40 ミリ秒です。スイッチに基づいてこれを調整します。</p>
release-guard-time 1-2000 ミリ秒	<p>ルータはスイッチから clear-forward 信号を受け取るこのタイマーを開始する。タイマーの有効期限のアイドル状態を送信します。デフォルトは 2 秒です。スイッチに基づいてこれを調整します。</p>
seizure-ack-time 2-100 ミリ秒	<p>これは捕捉を受け取り、Seizure Acknowledgment (ACK) を送信するルータは AS5200s および AS5300s でだけ設定可能です。AS5800s で、遅延がありませぬ。これを調整して下さい。</p>
計量	<p>課金信号はコールの料金ポイントからの発生 交換のサブスクライバの度数計に依存するパルス型場合です。このパルスは「脈打ったクリアバック」 (01 から 11 および 11 から 01 および背部) 。課金信号との混合は許可されません。計量がオンになっている場合、ルータは強制リリースバック (11) の代わりに、TX の前におよび rx の後でタイム スロット 16 の ABCD ステータスビットを逆転させます。場合、ルータは送信する前に、そして受け取った後ビットを逆にします。たとえば、スロットだけ A 逆にします。</p>
invert-abcd 0 1 0 1 0 1 0 1	<p>R2 シグナリングは A を、B ステータスビットだけ使用します。このコマンドは、中国が 01 である以外未使用 C を、すべての国のための D ビット デフォルトでは、C は、D ビット 11. です。</p>
unused-abcd 0 1 0 1 0 1 0 1	<p>これが設定される場合、ルータはスイッチからの clear-forward 信号に ACK (1) を送信します。AS5800 でサポートされなくて。最初はマルタのために設定されて。</p>
release-ack	<p>これが設定される場合、ルータはスイッチからの clear-forward 信号に ACK (1) を送信します。AS5800 でサポートされなくて。最初はマルタのために設定されて。</p>

送られ続ける	ITU パルス回線 シグナリング (S-7) ACK 送られ続ける場合 (150 ms パルス上のこのシグナリングのバリエーションはこの場合を使用しません。これが設定されるための捕捉し、送信コールのための ACK を期待しません。これはパルスだけに影響を与えます。AS5800 でまだサポートされなくて。
cc reanswer に	時間を評価します、二重返事期間のミリ秒 (ms) に、規定します。範囲は 10 オルト値は 3000 ms (3 秒) です。
dtmf タイマー内側デジット ミリ秒	デフォルト値は二重返事が研究室試験の間に 3 秒より以降入って来ときだけ変
mfc 場合レベル	DS0 グループのための DTMF 桁間タイマーを設定します。
reanswer 時間	-31 に -5 dBm 間の MFC 信号レベルを設定して下さい。
発信 タイマー最後トーン	ミリ秒の Reanswer 時間。 範囲 : 1000-120000
	遠端停止を待っていることのタイムアウト値を調節するため最後のレジスタシ 範囲 : 1-10

注: カテゴリのための ka および kd 立場。中国に group-k 場合があります。ka パラメータは後方 Group-A-6 (発呼側カテゴリ 要求) に応じて、最初に送信されます。kd は後方 Group-A-3 (完全なアドレス) に応じて送信されます。これら二つは可能性としては中国のために異なります。他の国に関しては、同じカテゴリは両方の要求に送られます。

国オプションに関する詳細は、[E1 R2 信号を送ることのための国オプション 設定](#)を示します。

関連情報

- [E1 R2 シグナル理論](#)
- [E1 R2 設定およびトラブルシューティング](#)
- [Cisco AS5300 および Cisco AS5200 アクセス サーバのための E1 R2 シグナリング](#)
- [Cisco 3620 および 3640 シリーズ ルータ用の E1 R2 シグナリング](#)
- [ボイステクノロジー](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーション 製品](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)